

事業所名		そだちHOUSE				支援プログラム		作成日		令和7	年	2	月	1	日
法人（事業所）理念		遊びの中から生まれる育ちに視点をおき、生きる力を培うための生活動作を五感によって刺激しながら楽しく安心して過ごす環境を作っていきます。													
支援方針		一人ひとりの子どもたちのやってみよう、やってみたいを尊重しながら保護者の皆様と一緒に育ちのプロセスを共感します。また、日々の中でホッとできる空間になれるように心と発達に寄り添いながら支援を行います。													
営業時間			9 時		0 分から		18 時		0 分まで	送迎実施の有無		あり			
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	自らの身の周りを清潔にし、整理整頓ができるように基本的な生活スキルの習得を支援します。・その日のスケジュールを提示し、時間を意識しながら行動をすることで、生活リズムを整え身に付けていけるように支援します。（生活リズムや生活習慣の形成）													
	運動・感覚	公園遊びや感覚活動を通して、様々な感覚に刺激を与え感覚を養ったり体幹を強化したり姿勢保持や筋力の向上を支援します。													
	認知・行動	プリント学習の中で、数の操作、形、大きさ、時間などの概念を学べるように支援します。活動の終わりの時間を実感タイマーで知らせるなどの工夫をし、時間を意識しながら行動することを支援します。													
	言語コミュニケーション	言葉カード、かるた、ジェスチャーゲームなどの言葉遊びを通して、言葉の表現を広げていけるように支援します。自分のしたいことを伝える、手伝ってほしいと時に援助を求めるなど、生活する中で必要な行動を適切な場面で発揮できるように支援します。													
	人間関係社会性	公共の場や買い物、レストラン体験など様々な経験や体験を通して、ルールや約束事を守る、集団スキルの向上など社会性を身に付けていけるように支援します。													
家族支援		連絡帳や送迎時に利用の様子を伝え、情報共有を行います。また、保護者の方の困り感や相談事などに寄り添い、相談しやすい環境を作っていけるように支援します。							移行支援		関係機関（小学校、支援学校、相談支援専門員）との連携を図り情報共有を行います。				
地域支援・地域連携		地域のイベントに積極的に参加し、地域住民との連携や交流を深めていきます。							職員の質の向上		毎月1回の内部研修やケース研修を行い、情報共有を行います。職員の外部研修への参加を推奨します。				
主な行事等		月ごとの誕生会、クリスマス会、夏祭り、植物などの苗植え、水遊び、レストラン体験、避難訓練（谷山北分遣隊が来所し消火訓練を指導）、そうめん流し体験、クッキング、ハロウィン、季節ごとの製作など													